

令和3年(2021年)2月17日

新入生保護者説明会 校長挨拶

本日はお忙しいなか、ありがとうございます。校長の矢野でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、3学期もいよいよあと1ヶ月余りとなり、お子様は残り少ない小学校生活を悔いのないよう、過ごしていることと思います。そして中学校生活に期待と不安を感じていることでしょう。今年はコロナの影響で例年行われていた中学校の見学、授業体験がありませんので、いつもに増して不安の方が多いかもかもしれません。しかし、明日より各小学校を我々も回り、説明します。また入学後もオリエンテーションや見学がありますので、どうぞご安心ください。

それではまず、お子様の入学から大きく変わる点が3点ありますのでお話しいたします。なお私の話の原稿は、二見中HPの校長室のコーナーにも掲載いたしますので、ご安心ください。

1つ目は一人ひとりへのiPadの貸与が始まります。この背景には①世界的に進む急速なIT化への対応。②コロナウイルスによってリモート授業などへの認識が高まったことなどが挙げられます。本校でも少しずつiPadを利用した授業をすべく研究中です。

2つ目は、新学習指導要領の施行です。新要領では大きく2つのことが変わります。1つは自ら学ぶ目的を持ち、対話を重視した授業を行うことです。2つ目は通知表が「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」の4観点から5・4・3・2・1の評定を出していたものが、「主体的に学習に取り組む態度」「思考・判断・表現」「知識・技能」の3観点から5段階評定を算出する方式に変わります。このことにつきましては新年度、通知表をお配りする前、改めてお手紙でご説明します。

3つ目は市独自の方針で1年生が35人学級となります。これにより本校は6クラスが7クラスになりました。ただし2年生に進級した時は従来の40人定員で6クラスに戻る見込みです。

以上が大きく変わる3点ですが、皆様の大きな関心は「無事中学校生活が送れるだろうか」「ちゃんと学校に通ってくれるだろうか」の2点ではないでしょうか？これにつきましても、いささか身びいきかも知れませんが、私は市内でもトップクラスの安心感のある学校だと自負しております。時々校内や部活動を巡回しますが、授業は整然と行われ、部活動にも一生懸命取り組んでいます。生徒会活動や行事への取り組みも素晴らしいものがあります。何より感心したのが、今年度のコロナに対する3年生の生徒です。3年生は行事の縮小、2ヶ月の休校、夏休みの圧倒的な短縮を受けながら、全く動揺することなく、淡々と受験にも臨み、生活を乱さずに学校生活を送っています。最上級生がこういう状態ですから、学校の様子は何となく想像していただけたと思います。本当に素晴らしい子どもたちです。

勿論730名が生活をする場所ですから、何の問題もないと言えば嘘になります。しかし問題には生徒同士で解決する場を持ったり、職員が迅速に動いて対応したり、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、地域の方々、関係機関の協力などを得ながら、精一杯の対応をしております（ただ1つ、LINEトラブルなどは原則、学校は立ち入りません）。SNSが発展している今、いい噂より悪い噂がクローズアップされ、不安をお持ちの方もおられるでしょうが、お子さんが通われる地元の学校を信頼していただきますようお願いいたしまして、私からのご挨拶といたします。ありがとうございました。